

第6章 環境影響評価項目の選定

6.1 環境影響評価項目の選定結果

環境影響評価項目の選定結果を表 6.1.1 に示す。

選定にあたり、本事業の特性及び地域の特性を踏まえ、事業により環境に影響を与えるおそれがある要因（以下、「影響要因」という。）が、環境の構成要素（以下、「環境要素」という。）に及ぼす影響の重大性について検討した。

なお、検討に際し「新潟市環境影響評価技術指針」（令和 3 年 3 月、新潟市告示第 205 号）、「道路環境影響評価の技術手法（平成 24 年度版）」（平成 25 年 3 月、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人土木研究所）及び「道路環境影響評価の技術手法 4. 騒音 4.1 自動車の走行に係る騒音（令和 7 年度版）」（令和 7 年 6 月、国土技術政策総合研究所）の考え方を参考とした。

表 6.1.1 環境影響評価項目の選定結果

影響要因の区分 環境要素の区分				工事の実施					土地又は工作物の存在及び供用				
				建設機械の稼働	資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	切土工等又は既存工作物の撤去等	工事施工ヤードの設置	工事用道路等の設置	道路（地表式又は掘割式）の存在	道路（高上式）の存在	消雪パイプの稼働	自動車の走行	休憩所の存在及び供用
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	大気環境	大気質	窒素酸化物 (NO _x)									●	
			浮遊粒子状物質 (SPM)									●	
			粉じん等	●	●								
		騒音	騒音	●	●							●	
		振動	振動	●	●							●	
	水環境	水質	水の汚れ										×
			水の濁り			●	●	●					×
			水の溶存酸素量			■	■	■					
	地質環境	地形及び地質	重要な地形及び地質				×	×	×	×			
		地盤	地盤沈下							×	×		
	その他の環境	その他	日照阻害							×			
生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	動物		重要な動物種・個体群及び注目すべき生息地	●	●	●	●	●	●	×			
	植物		重要な植物種・群落及びその生育地			●	●	●	●	×			
	生態系		地域を特徴づける生態系			●	●	●	●	×			
人と自然との豊かな触れ合いの確保を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	景観		主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観						●	×			×
	人と自然との触れ合いの活動の場		主要な人と自然との触れ合いの活動の場						●	×			
環境への負荷の量の程度により予測及び評価されるべき環境要素	廃棄物等		建設工事に伴う副産物			●							
	温室効果ガス等		二酸化炭素等	●	●							●	×
文化財の保全を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	文化財		文化財			●	●	●	●	×			
一般環境中の放射性物質について調査、予測及び評価されるべき環境要素	放射線の量		空間線量率及び放射能濃度	×	×	×	×	×					

●：新潟市環境影響評価技術指針で示された参考項目であり、今回選定した項目。

×：新潟市環境影響評価技術指針で示された参考項目であるが、今回選定しなかった項目。

■：新潟市環境影響評価技術指針で示された参考項目以外の項目で、今回選定した項目。

6.2 選定した項目及びその理由

環境影響評価項目として選定した項目とその理由を表 6.2.1 に示す。

表 6.2.1 環境影響評価項目として選定した項目とその理由 (1/3)

環境要素			影響要因		選定理由	
			区分	要因		
大気環境	大気質	窒素酸化物 (NO _x)	土地又は工作物の存在及び供用	自動車の走行	市街地・集落等が分布しており、供用後の自動車の走行に伴う二酸化窒素、浮遊粒子状物質の影響が想定されるため、選定する。	
		浮遊粒子状物質 (SPM)				
		粉じん等	工事の実施	建設機械の稼働	市街地・集落等が分布しており、工事の実施による建設機械の稼働に伴う粉じん等の影響が想定されるため、選定する。	
				資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	市街地・集落等が分布しており、工事の実施による資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に伴う粉じん等の影響が想定されるため、選定する。	
		騒音	騒音	工事の実施	建設機械の稼働	市街地・集落等が分布しており、工事の実施による建設機械の稼働に伴う騒音の影響が想定されるため、選定する。
					資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	市街地・集落等が分布しており、工事の実施による資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に伴う騒音の影響が想定されるため、選定する。
	土地又は工作物の存在及び供用			自動車の走行	市街地・集落等が分布しており、供用後の自動車の走行に伴う騒音の影響が想定されるため、選定する。	
	振動	振動	工事の実施	建設機械の稼働	市街地・集落等が分布しており、工事の実施による建設機械の稼働に伴う振動の影響が想定されるため、選定する。	
				資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	市街地・集落等が分布しており、工事の実施による資材及び機械の運搬に用いる車両の運行に伴う振動の影響が想定されるため、選定する。	
			土地又は工作物の存在及び供用	自動車の走行	市街地・集落等が分布しており、供用後の自動車の走行に伴う振動の影響が想定されるため、選定する。	
	水環境	水質	水の濁り	工事の実施	切土工等又は既存工作物の撤去等	河川等の公共用水域が存在し、工事の実施により裸地が出現した場合、降雨時に発生した濁水の河川等への影響が想定される。また、地下水位が高い箇所での切土や工作物の撤去時に湧出水による濁水が発生するおそれや、酸素濃度が低い地下水の流入のおそれがあるため、選定する。
					工事施工ヤードの設置	
水の溶存酸素量			工事用道路等の設置			

表 6.2.1 環境影響評価項目として選定した項目とその理由 (2/3)

環境要素		影響要因		選定理由
		区分	要因	
動物	重要な動物種・個体群及び注目すべき生息地	工事の実施	建設機械の稼働	鳥獣保護区が存在し、重要な動物の生息域に該当することから、工事の実施に伴う建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行、切土工等又は既存工作物の撤去等、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置による動物の生息環境への影響が想定されるため、選定する。
			資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	
			切土工等又は既存工作物の撤去等	
			工事施工ヤードの設置	
			工事用道路等の設置	
		土地又は工作物の存在及び供用	道路(地表式)の存在	鳥獣保護区が存在し、重要な動物の生息域に該当することから、供用後の道路の存在による動物の生息環境への影響が想定されるため、選定する。
植物	重要な植物種・群落及びその生育地	工事の実施	切土工等又は既存工作物の撤去等	重要な植物の生育域となり得る環境が存在し、また、天然記念物や巨樹・巨木林が分布していることから、工事の実施に伴う切土工等又は既存工作物の撤去等、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置による植物の生育環境への影響が想定されるため、選定する。
			工事施工ヤードの設置	
			工事用道路等の設置	
		土地又は工作物の存在及び供用	道路(地表式)の存在	重要な植物の生育域となり得る環境が存在し、また、天然記念物や巨樹・巨木林が分布していることから、供用後の道路の存在による植物の生育環境への影響が想定されるため、選定する。
生態系	地域を特徴づける生態系	工事の実施	切土工等又は既存工作物の撤去等	生態系の保全上重要であって、まとまって存在する自然環境としての河川環境や鳥獣保護区が分布することから、工事の実施に伴う切土工等又は既存工作物の撤去等、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置による生態系への影響が想定されるため、選定する。
			工事施工ヤードの設置	
			工事用道路等の設置	
		土地又は工作物の存在及び供用	道路(地表式)の存在	生態系の保全上重要であって、まとまって存在する自然環境としての河川環境や鳥獣保護区が分布することから、供用後の道路の存在による生態系への影響が想定されるため、選定する。

表 6.2.1 環境影響評価項目として選定した項目とその理由 (3/3)

環境要素		影響要因		選定理由
		区分	要因	
景観	主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観	土地又は工作物の存在及び供用	道路(地表式)の存在	主要な眺望点と眺望景観、並びに景観資源が存在しており、供用後の道路の存在により景観への影響が想定されるため、選定する。
人と自然との触れ合いの活動の場	主要な人と自然との触れ合いの活動の場	土地又は工作物の存在及び供用	道路(地表式)の存在	人と自然との触れ合いの活動の場となる公園、スポーツ施設等が存在しており、供用後の道路の存在によりこれらへの影響が想定されるため、選定する。
廃棄物等	建設工事に伴う副産物	工事の実施	切土工等又は既存工作物の撤去等	切土工等又は既存工作物の撤去等に伴う建設副産物の発生が想定されるため、選定する。
温室効果ガス等	二酸化炭素等	工事の実施	建設機械の稼働 資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	建設機械の稼働、資材及び機械の運搬に用いる車両の運行により温室効果ガスの発生が想定されるため、選定する。
		土地又は工作物の存在及び供用	自動車の走行	供用後の自動車の走行により温室効果ガスの発生が想定されるため、選定する。
文化財	文化財	工事の実施	切土工等又は既存工作物の撤去等	多くの遺物包含地が分布しており、工事の実施による切土工等又は既存工作物の撤去等、工事施工ヤードの設置、工事用道路の設置に伴うこれら埋蔵文化財への影響が想定されるため、選定する。
			工事施工ヤードの設置	
			工事用道路等の設置	
		土地又は工作物の存在及び供用	道路(地表式)の存在	多くの遺物包含地が分布しており、供用後の道路の存在によりこれら埋蔵文化財への影響が想定されるため、選定する。

6.3 選定しなかった項目及びその理由

環境影響評価項目として選定しなかった項目及びその理由を表 6.3.1 に示す。

表 6.3.1 環境影響評価項目として選定しなかった項目とその理由 (1/2)

環境要素			影響要因		非選定理由
			区分	要因	
水環境	水質	水の汚れ 水の濁り	土地又は工作物の存在及び供用	休憩所の存在及び供用	本事業では、休憩所の設置は計画されていないため、選定しない。
地質環境	地形及び地質	重要な地形及び地質	工事の実施	工事施工ヤードの設置	対象事業実施区域に重要な地形及び地質は存在しないため、選定しない。
				工事用道路等の設置	
			土地又は工作物の存在及び供用	道路(地表式又は掘割式)の存在	対象事業実施区域に重要な地形及び地質は存在しないため、選定しない。
				道路(嵩上式)の存在	
	地盤	地盤沈下	土地又は工作物の存在及び供用	道路(嵩上式)の存在	本事業では、嵩上式の道路は計画されていないため、選定しない。
				消雪パイプの稼働	本事業では、消雪パイプの設置は計画されていないため、選定しない。
その他の環境	その他	日照障害	土地又は工作物の存在及び供用	道路(嵩上式)の存在	本事業では、嵩上式の道路は計画されていないため、選定しない。
動物		重要な動物種・個体群及び注目すべき生息地	土地又は工作物の存在及び供用	道路(嵩上式)の存在	本事業では、嵩上式の道路は計画されていないため、選定しない。
植物		重要な植物種・群落及びその生育地	土地又は工作物の存在及び供用	道路(嵩上式)の存在	本事業では、嵩上式の道路は計画されていないため、選定しない。
生態系		地域を特徴づける生態系	土地又は工作物の存在及び供用	道路(嵩上式)の存在	本事業では、嵩上式の道路は計画されていないため、選定しない。
景観		主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観	土地又は工作物の存在及び供用	道路(嵩上式)の存在	本事業では、嵩上式の道路は計画されていないため、選定しない。
				休憩所の存在及び供用	本事業では、休憩所の設置は計画されていないため、選定しない。
温室効果ガス等		二酸化炭素等	土地又は工作物の存在及び供用	休憩所の存在及び供用	本事業では、休憩所の設置は計画されていないため、選定しない。

表 6.3.1 環境影響評価項目として選定しなかった項目とその理由 (2/2)

環境要素		影響要因		非選定理由
		区分	要因	
文化財	文化財	土地又は工作物の存在及び供用	道路(嵩上式)の存在	本事業では、嵩上式の道路は計画されていないため、選定しない。
放射線の量	空間線量率及び放射能濃度	工事の実施	建設機械の稼働	本事業では、放射性物質が拡散するおそれのある工事は実施しないため、選定しない。
			資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	本事業では、放射性物質が拡散するおそれのある資材及び機械は使用しないため、選定しない。
			切土工等又は既存工作物の撤去等	対象事業実施区域における空間線量の測定結果は通常の見定範囲内に収まっており、当該区域において環境に影響を及ぼす量の放射性物質は存在しないと考えられる。したがって、工事による土地の改変等により放射性物質が拡散又は漏洩するおそれはないことから、選定しない。
			工事施工ヤードの設置	
			工事用道路等の設置	